

きんぎょが にげた

五味 太郎 作 福音館書店

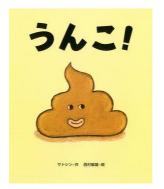
色彩が鮮やかなので、幅広い年齢の子どもが楽しめる絵本です。 きんぎょが逃げた!さぁいったいどこへ?この繰り返しが何度でも楽 しめて、子どもとの関わりももてる絵本です。



おいもさんがね・・

とよた かずひこ さく・え 童心社

身近な食べ物が動き出す「おいしいともだち」シリーズ第7弾です。 土の中から出てきたおいもたちには思いもよらない展開が待ち受けてい ます。味覚の秋にぴったりで、身近な食べ物に興味をもつきっかけとな る一冊です。



うんこ!

サトシン 作 西村 敏雄 絵 文溪堂

題名と絵を見た時点で子どもたちはひと笑い。

わんこのおしりから地上に落とされたうんこくん。出会う動物たち全 てがあまりの臭いに逃げ出していきます。そんなうんこくんが最後に出 会うのは誰でしょうか?

言葉遊びが盛り込まれた, とっても楽しい絵本です。



そら はだかんぼ!

五味 太郎 作 偕成社

ライオンがはだかんぼになるなんて…くまがはだかんぼになるなんて …。

子どもたちに人気で着替えの意欲につながる,何度読んでも楽しめる 絵本です。



おしっこ しょうぼうたい

こみ まさやす 作・絵

ひかりのくに

遊びたくて、ついついおしっこを我慢してしまい、おもらしの失敗を繰り返しているお子さんはいませんか?そんな子も、自分でトイレに行きたくなる絵本です。今日も消防隊は、元気いっぱい出動します!!



おつきみうさぎ

中川 ひろたか 文 村上 康成 絵 童心社

お月見のためにすすきを取っていた子どもたち。そこで不思議なウサギを見つけます。このうさぎって・・・!?シリーズで出されている中の一冊。

日本の伝統行事が分かりやすく描かれていて, お団子を作って, お月 見をしたくなってしまう絵本です。



おかあさん だいすきだよ

みやにし たつや 作・絵 金の星社

しつけのために、ついつい叱ってしまった後に、「あぁ、言い過ぎたかな・・・」と思ったことはありませんか?そんなときにはこの一冊。 読んだ後は、子どもをギュッと抱きしめたくなる絵本です。



ぐりとぐら

中川 李枝子 さく 大村 百合子 え 福音館書店

野ねずみの双子が繰り広げるお話。人気シリーズの一冊です。絵本の中からカステラのあま~い香りと夢が広がる絵本です。



おひさまとかくれんぼ

たちもと みちこ さく・え

教育画劇

偕成社

かくれんぼ上手のおひさまを動物たちは一生懸命に探しますが,なかなか見つかりません。この絵本は「しかけ絵本」になっていて,仕掛けの部分に様々なものがかくれんぼしています。ページをめくるときの子どもたちの期待感がとても伝わってくる絵本です。



うみの 100かいだてのいえ

岩井 敏雄 作

「100かいだてシリーズ」の第3弾!!

10階ごとに住んでいる生き物が変わり、素敵なお家にお出迎えしてくれます♪

1~100までの数字に触れながら、さまざまな海の生き物を楽しめる絵本です。



かみさまからのおくりもの

樋口 道子 著

こぐま社

「どうしてうちの子はこうなんだろう。」と思い悩んだことはありませんか。この絵本をきっかけに、子ども一人一人の良さを見つめ直すのはいかがですか。また、子どもも、自分の良さに気付き自分を好きになれるはずです。



おしいれのぼうけん

古田 足日 作 田畑 精一 画

童心社

たくさんのドキドキやワクワクが詰まった、子どもたちの冒険心をくすぐる物語です。狭い押入れの中から大冒険が始まります!読み終わった後は、自分の家の押入れが気になること間違いなし♪



もったいないばあさん

真珠 まりこ 作・絵

講談社

子どもに物を大切に使ってほしい時やマナーなど絵本を通して伝える ことができます。読んだ後は「もったいないばあさんが来ちゃうよ」が 子どもとの合言葉になるかもしれませんね!



おとうさんはウルトラマン

みやにし たつや 作・絵

学研

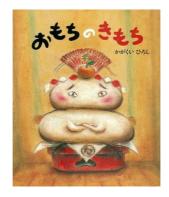
ウルトラマンが生まれて30年。ウルトラマンに憧れていた子どもたちも今はお父さん。ウルトラマンも家に帰れば、パパになる。そんなウルトラマンの姿に、自分を重ね合わせ、楽しんで見てもらえる絵本です。



モチモチの木

斎藤 隆介 作 滝平 二郎 絵 岩崎書店

切り絵で表現されていて,長く親しまれている絵本です。じさまの愛につつまれてすくすく育った豆太はちょっぴり弱虫。そんな豆太が大好きなじさまのために勇気をもって行動する感動の絵本です。



おもちのきもち

かがくい ひろし 作・絵

講談社

みなさんは「おもちの気持ち」について考えたことはあるでしょうか?ついに語られる、おもちの告白。「きがつくとわたくし、なんどもあたまをたたかれておりました」。おもしろい語り口に幼児も笑いをこらえきれません。

お正月に読めば「いい一年が過ごせそう」と感じさせてくれる絵本です。



ふしぎなナイフ

中村 牧江・林 建造 さく 福田 隆義 え 福音館書店

一本のナイフがさまざまに変化するインパクトと単純なストーリー。あまり絵本に親しみがない子どもも見て楽しむことができる絵本です。



しろくまちゃんのほっとけーき

森 比左志 文 わだ よしおみ 文 若山 憲 絵

こぐま社

子どもたちが大好きなホットケーキの作り方がわかりやすく載っている,かわいくてお腹がなる絵本です。子どもとホットケーキを作るときには,この絵本を読んでから始めると楽しさが倍増するでしょうね♪



すいかのたね

さとう わきこ さく・え

福音館書店

ばばばあちゃんシリーズでも人気の一冊です。ばばばあちゃんがすいかの種を蒔くと、それを見ていた動物たちが次々に種を掘り起こします。怒った種は、どうしたでしょうか。読んだ後、楽しい気持ちになる絵本です。



いのちのまつり

草場 一壽 作 平安座 資尚 絵

サンマーク出版

あっと驚くようなびっくり仕掛けは「いのち」の大切さを感じさせてくれる一冊です。いのちのつながり、読み終わった後に家族の顔が浮かんでくることでしょう。



しゅくだい

宗正 美子 原案 いもと ようこ 文・絵

幼稚園のメイコ先生がクラスの子どもたちに宿題を出します。はじめは「え〜」「やだ〜」と話していた子どもたちも, その宿題を喜んで行います。

次の日の朝,幼稚園に登園した子どもたちの表情はみんな笑顔。さぁ, メイコ先生の宿題は何だと思いますか?



ちょっとだけ

瀧村 有子 さく 鈴木 永子 え 福音館書店

生まれたばかりの赤ちゃんにお母さんはつきっきり。お姉ちゃんは何でも自分で頑張ってやろうとして,「ちょっとだけ」できるようになります。

甘えたいのを我慢する, お姉ちゃんの気持ちを感じられる絵本です。



おおきくなるっていうことは

中川 ひろたか 文 村上 康成 絵 童心社

リズムのある繰り返しの文章で「おおきくなるってこういうことは」 と、読み手に語り掛けてくるようなシリーズの中の一冊です。大きくな るって素敵なことなんだと感じられるような、自分自身の成長を感じと



こんとあき

林 明子 さく

福音館書店

きつねのぬいぐるみの「こん」と、女の子「あき」が、電車に乗って 小旅行。その間に起こるさまざまなハプニングにハラハラドキドキのお 話。

生き生きとした二人の表情から、絵本の中に引き込まれてしまいそうです。その中で、自分に大変なことが起きても「だいじょうぶ、だいじょうぶ」と言う、「こん」の言葉が印象的な絵本です。



はじめてのおつかい

筒井 頼子 さく 林 明子 え 福音館書店

それほど遠い距離ではないけれど,一人でドキドキ。お使いを頼まれた頃を思い出します。子どもの頃を振り返って,親子で会話を楽しむきっかけになるかもしれませんね。

るきっかけになるような絵本です。